

国府地域振興会議 意見交換議題提案書

平成28年5月25日

氏名	岸本 武司
議題名	十王峠土地の有効利用について
提案理由	国府町の奥部・雪の多い奥部・ダム奥部の過疎地・高齢者の多い山間地・などなど、全く将来性が見えない地区を、県と市の共有土地を利用し、日の当たる所に整備が出来ないものか。
提案内容	<p>山林を業者へ転売したことから産業廃棄物処分場になってしまう所を、反対運動の結果、平成4年に鳥取県と国府町の共有として土地購入して頂き、山の学校構想も断ち切れたまま現在に至っている十王峠の土地を、提案理由に挙げているような内容に出来ないものか。</p> <p>土地の現状は山林ですが、面積は283,000㎡（東京ドームの総建築面積の6倍）という広大な土地が、ダムの奥部という過疎感を取り払い、高齢化の進む国府町あるいは大茅地区に、人の交流、人の移動を踏まえた活性化を作り、自然の中での都市との交流を生み出し自然環境との交わりで心のゆとりを作り、町内外の老若男女の笑顔・笑い声が響く場所となれば、と夢をめぐらすところです。</p> <p>場所は鳥取駅から20km、車で30分、傍を県道31号線が走っており、電気も走っています。</p> <p>ダムの奥地に国府町の一大公園？ 鳥取スケートリンク？ 鳥取市東部の野球場？ 野外コンサートホール？ 自然植物園？ 運動公園？ などなど、年次的に周辺整備することは不可でしょうか。</p>
参考としたい資料 (事務局で準備して欲しい資料)	<p>特になし</p> <p>何か今後の土地利用計画があればお聞きしたい。</p>